

これからも一歩

明日も一歩

ずっとずっとつづくあしあと

刻みつづけよう

自分だけのあしあとを

○優秀賞

芳賀 海斗(甲西北中学校3年)

青木彩優里(石部中学校3年)

小田

天舞(甲西中学校3年)

☆最優秀賞

【中学生の部

大切にしていこう

ほかの誰かのあしあとも

友達のあしあと

いろんなあしあと

家族のあしあと

西川

美咲(石部南小学校3年)

あなたのあしあと

私のあしあと

あしあと

石部中学校2年

水谷

茜

里

○優秀賞

久 保

志織(水戸小学校1年)

まるくらべ

コンパスくるり

お月さま

下田小学校3年

酒井 栄

☆最優秀賞

酒井 栄拡(下田小学校3年)

【小学校1年生~3年生の部】

○優秀賞

水谷

茜里(石部中学校2年)

後村

紗希(石部中学校3年)

紗綾(石部中学校2年)

☆最優秀賞

[中学生の部]

子どもたちの言語力や表現力の育成をめざし、市内の全小・中学校で表現 活動に取り組みました。審査は、野呂昶さん(詩人)と平賀胤壽さん(前朝日新 聞滋賀柳檀選者)にお願いしました(敬称略)。(協賛:水ロライオン

~子どもたちが創った 詩·俳句·川柳·短歌~

教育研究所〔西庁舎〕 ☎77 • 7052 ໝ77 • 4101

前田

杏弥(下田小学校3年)

ぼくは、いそいで助けに行った

イレの時にたたしてあげた

外の世界を想像している

いつも少し暗い図書館で

私はとても古い

だから外の世界も見たことがない

だれにも借りられることなく

私は毎日本だなにいる

○優秀賞

生駒

湊人(菩提寺北小学校1年)

とってもやさしかった

だけどある日くるしそうで、

山田和晃蓮(菩提寺北小学校3年)

☆最優秀賞

【小学校1年生~3年生の部】

(小学校4年生~6年生の部)

部

乃愛(石部小学校6年)

大継

詩

真由(石部小学校6年)

何日かたった ただかなしそうにしているだけだった

考えているとかなしくなった

すごく苦しかったんだろう おばあちゃんがしんで、

そしてまた何十年も借りてくれる人をまつ

何十年もこの時をまっていた

やっと借りられた 私は借りられた

門

☆最優秀賞

びょういんへ行った

古い私は読んでくれない

人は新入りの新しい本ばかり読んで

ただいつもほこりをかぶって

さらに古くなっていく

もうおそかった

何日かたって

川口

○優秀賞

ぼくは、トイレにとじこもってないた

高松ひかり(菩提寺北小学校4年)

次の日 犬がごはんを食べなくなった

一ども動かなくなった

父が見た

借りてくれないだろうと思っていると

ししょの人が「ピッ」と

コンピューターの音を鳴らすとともに

どうせまた開くだけで

私を手に取った

そのとき一人の人間が

本だなで外の世界を想像していた

ある日いつもと同じように

なぜしんだのだろう しんでいた

菩提寺北小学校3年 おばあちゃんは、やさしかった おばあちゃんと犬 和晃蓮

山 田

本

石部小学校6年

III D 乃 愛

部門

☆最優秀賞

【小学校4年生~6年生の部】

たの

しみは

部

誰もが一歩いっぽ 歩んできた

それぞれの道のりは

違うけれど

今まで一歩いっぽ 歩んできた

詩

ふりかえると 自分のあしあとが

ほら、そこに

門

諸木まいか(下田小学校6年)

○優秀賞

五

七

北村

美怜(石部南小学校5年)

五

村井 茉奈(岩根小学校6年)

考える時

未来のことを



下田小学校6年

年のはなれた

妹の



西中学校3年 \blacksquare 天

白

1)

息

空の星座に

のばした手